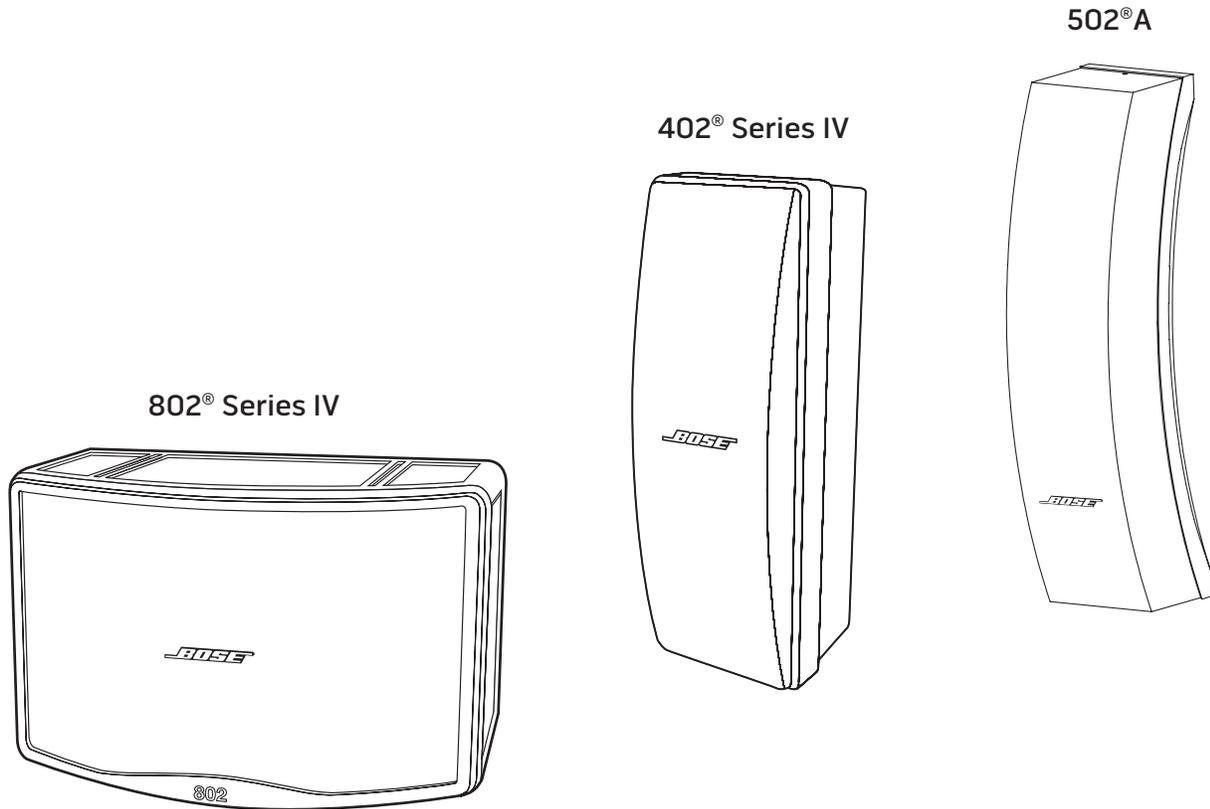


BOSE[®]



Panaray[®] Full-Range-Driver Array Loudspeakers

設置ガイド

BOSE PROFESSIONAL

pro.bose.com

はじめに

| | |
|---|---|
| 概要 | 5 |
| Panaray® 802® Series IV loudspeaker寸法 | 6 |
| Panaray® 402® Series IV loudspeaker寸法 | 7 |
| Panaray® 502® A loudspeaker寸法 | 8 |

設置

| | |
|--|----|
| Panaray® 802® Series IV loudspeaker設置オプション | 9 |
| 天井吊り・壁掛けブラケット「WCB802IV」を使った設置 | 9 |
| サスペンションブラケット「SB-8」を使った設置 | 10 |
| 壁掛けブラケット「WBP-8」を使った設置 | 11 |
| Panaray® 402® Series IV loudspeaker設置オプション | 11 |
| 壁掛けブラケット「RMUBRKT」を使った設置 | 11 |
| サスペンションブラケット「SB-4」を使った設置 | 13 |
| Panaray® 502® A loudspeaker設置オプション | 14 |
| 天井吊り・壁掛けブラケット「WSB-5U」を使った設置 | 14 |
| 天井吊り・壁掛けブラケット「WBP-5」を使った設置 | 15 |
| トランスフォーマーキット「CVT-5」 | 15 |
| サスペンションブラケット「CSB-5A」を使った設置 | 17 |
| 推奨パワーアンプ | 19 |
| 推奨DSP設定 | 19 |

仕様

| | |
|---|----|
| Panaray® 802® Series IV Loudspeaker仕様 | 20 |
| Panaray® 402® Series IV Loudspeaker仕様 | 21 |
| Panaray® 502® A Series Loudspeaker仕様 | 22 |

追加資料

⚠ **本製品は専門の施工業者による設置のみを対象としています。**本書は、一般的な固定設置システムにおけるスピーカーを対象に、基本的な設置と安全上のガイドラインを施工業者様に提供いたします。設置を開始する前に、本書をお読みください。

⚠ **警告:**全てのボーズ製品は、各地域、州、連邦、および業界の規制に従って使用する必要があります。各地域の建築に関する条例や規制など、適用される全ての法律に従ってスピーカーと設置システムを設置することは施工業者の責任です。本製品を設置する前に、各地域の管轄官庁に相談してください。

⚠ **警告:**重量物の危険な設置や天井吊り下げは、深刻な人身への危害および機器への損傷の原因となります。適用する設置方法の信頼性を評価することは、施工業者の責任です。適切な部品および安全な設置技術の知識を持つ専門の施工業者のみが、天井へのスピーカーの設置を行うことができます。

Bose® Panaray® loudspeakersの常設固定設置のガイドライン

本書に含まれる設置情報は一般的なガイドラインに過ぎずこれだけですべての要件や注意事項を網羅しているわけではありません。従って、本資料を使用する者が全責任を負い、とりわけ実際に適用されるラウドスピーカーアレイの設計と設置配置の安全性に対して明示的に責任を負うものとします。

1. 天井にスピーカーを設置するには、事前に有資格の専門技術者が構造物への取り付け1. の位置と方法を承認し、建築に関する全ての条例と規制に従っていることを確認する必要があります。設置面と設置面に対するスピーカーシステムの設置方法が、システムの総質量に耐えられるだけの強度があることを確認してください。設置面とブラケットに、システムの質量の10倍以上の強度があることを目安にします。
2. 信頼できるメーカーの設置システム部品を使用してください。また、使用するスピーカーシステムとその用途に適した設置システムを選択してください。入手可能であれば、ボーズの設置アクセサリを推奨します。カスタム設計の設置ハードウェアを使用する場合は、その設計と製造について、有資格の専門技術者による検査確認が必要です。
3. Bose Panaray loudspeakersは、専門の施工業者によるスピーカーの設置を簡単にするため、M8 埋め込みナットを複数装備しています。SAE 5/16"サイズのネジ類は使用しないでください。使用できるのはSI規格のネジ類のみであり、SI規格クラス8.8 (耐力規定済み) または同等のネジ類を使用してください。規格外 (耐力規定済みでない) のネジ類は使用しないでください。
4. 組み立て後の耐振動性を確保するために、ロックワッシャーや取り外し可能なネジ緩み止め接着剤 (LOCTITE® THREADLOCKERBLUE 242® など) を使用してください。
5. ネジ類の締め付けトルクは、指示書記載の指定トルクまで締め付けてください。ネジ類を過剰に締め付けると、キャビネットに修復不可能な損傷を与え、組み立て後の安全性を損なう恐れがあります。
6. 他のサイズや規格のネジに合わせるために、取り付けポイントの埋め込みナットを改造したり、ネジ切り加工したりしないでください。設置の安全性を損なうだけでなく、スピーカーに修復不可能な損傷を与える原因となります。
7. 落下防止ワイヤーを別途用意して使用してください。その際、設置システムとスピーカーの取り付けで使用していない荷重ポイントの埋め込みナットを使用して、落下防止ワイヤーを固定してください。各地域の規制によって要求されていない場合でも、落下防止ワイヤーの使用を推奨します。落下防止ワイヤーの正しい設計や設置については、有資格の専門技術者やリギングの専門家にご相談ください。

⚠ **注意:** 設置したスピーカーには定期点検と日常保守を行い、正常な機能と安全な動作を確認してください。また、構造健全性に悪影響を与える可能性がある腐食やたわみなどが設置部品と取り付け部品に発生していないかどうか点検してください。劣化した部品や損傷した部品は直ちに交換してください。

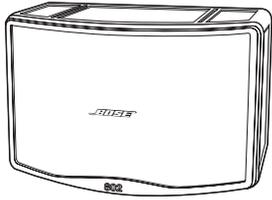
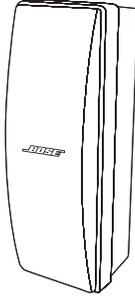
⚠ **注意:** スピーカーや設置用アクセサリを改造しないでください。不正な改造は、損傷、人身への傷害、死亡事故等の原因となる可能性があります。



This product conforms to all applicable EU directive requirements. The complete declaration of conformity can be found at www.Bose.com/compliance.

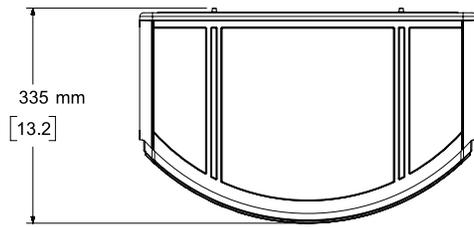
概要

Panaray® SRスピーカーは、ボーズ独自のアレイ構成で配置されたフルレンジコーンドライバーを搭載し、あらゆる条件下で類をみない信頼性と自然でクリアなボーカル再生を提供します。ボーズは50年以上にわたり研究を重ね、信頼性が高く、自然な音質で、ワイドなカバレッジパターンを提供するフルレンジコーンドライバーの性能向上に努めてきました。Panaray® SRスピーカーの幅広いラインナップにより、ポイントソース、ラインアレイ、屋内、屋外を問わず様々な音響設備が必要とされる様々な空間にソリューションを提供します。

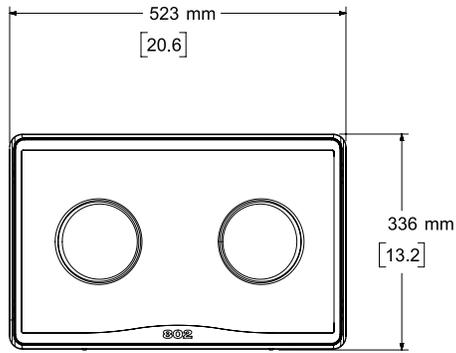
| Panaray® 802® Series IV | Panaray® 402® Series IV | Panaray® 502® A |
|--|--|--|
| 4世代目となった802 Series IV loudspeakerは、軽量小型の耐候性エンクロージャーに、ボーズ独自のアーティキュレイテッド・アレイ設計により配列された8つのフルレンジドライバーを搭載し、52 Hzまでの豊かな低域再生と自然でクリアなボーカル再生を提供します。 | 402 Series IVのコンパクトなエンクロージャーには、垂直カバレッジコントロールを最適化するように配列された4つのフルレンジドライバーを搭載。802と比較し、よりタイトな垂直カバレッジを、十分な出力レベルを確保しながら提供します。高い音響性能が求められる中小規模空間において、単体で、明瞭なスピーチと音楽再生をエリア全体に届けることが可能です。 | Panaray 502 Aは5つのフルレンジドライバーを搭載し、Panaray® SRスピーカーのラインナップの中で、周波数帯域毎のカバレッジパターンが最も均一な特性を誇ります。アーチ状の細長いエンクロージャーは、あらゆる空間に溶け込むエレガントなデザイン。502A単体ではスピーチレンジの再生に対応し、サブウーファーを追加することによりフォアグラウンドの音楽再生等のフルレンジ再生に対応します。 |
| 8 x 11.5cmフルレンジコーンドライバー | 4 x 11.5cmフルレンジコーンドライバー | 5 x 11.5cmフルレンジコーンドライバー |
| 再生周波数帯域: 52~15 kHz | 再生周波数帯域: 73~15 kHz周波数域 | 再生周波数帯域: 103~15 kHz |
| 指向特性: 水平120° x 垂直100° | 指向特性: 水平120° x 垂直60° | 指向特性: 水平120° x 垂直70° |
| 最大音圧レベル: 123 dB SPL (PEAK) | 最大音圧レベル: 119 dB SPL (PEAK) | 最大音圧レベル: 117 dB SPL (PEAK) |
| 屋内/屋外 | 屋内/屋外 | 屋内専用 |
|  |  |  |

⚠ **注意:** 本スピーカーは、専門の施工業者による設置のみを想定した製品です。

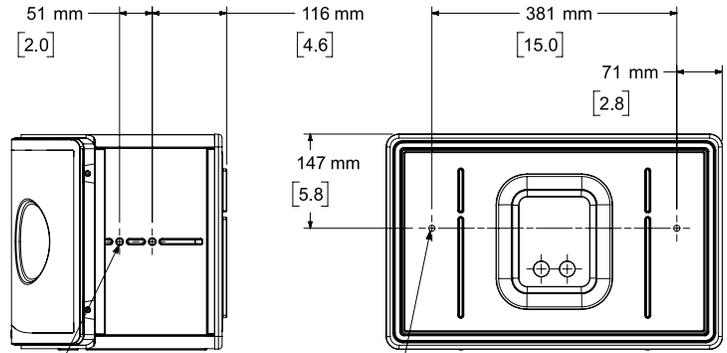
Panaray® 802® Series IV loudspeaker 寸法



上面



前面

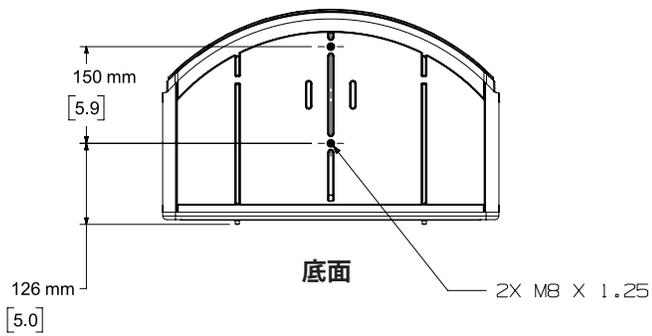


右面

背面

2X M8 X 1.25
BOTH SIDES

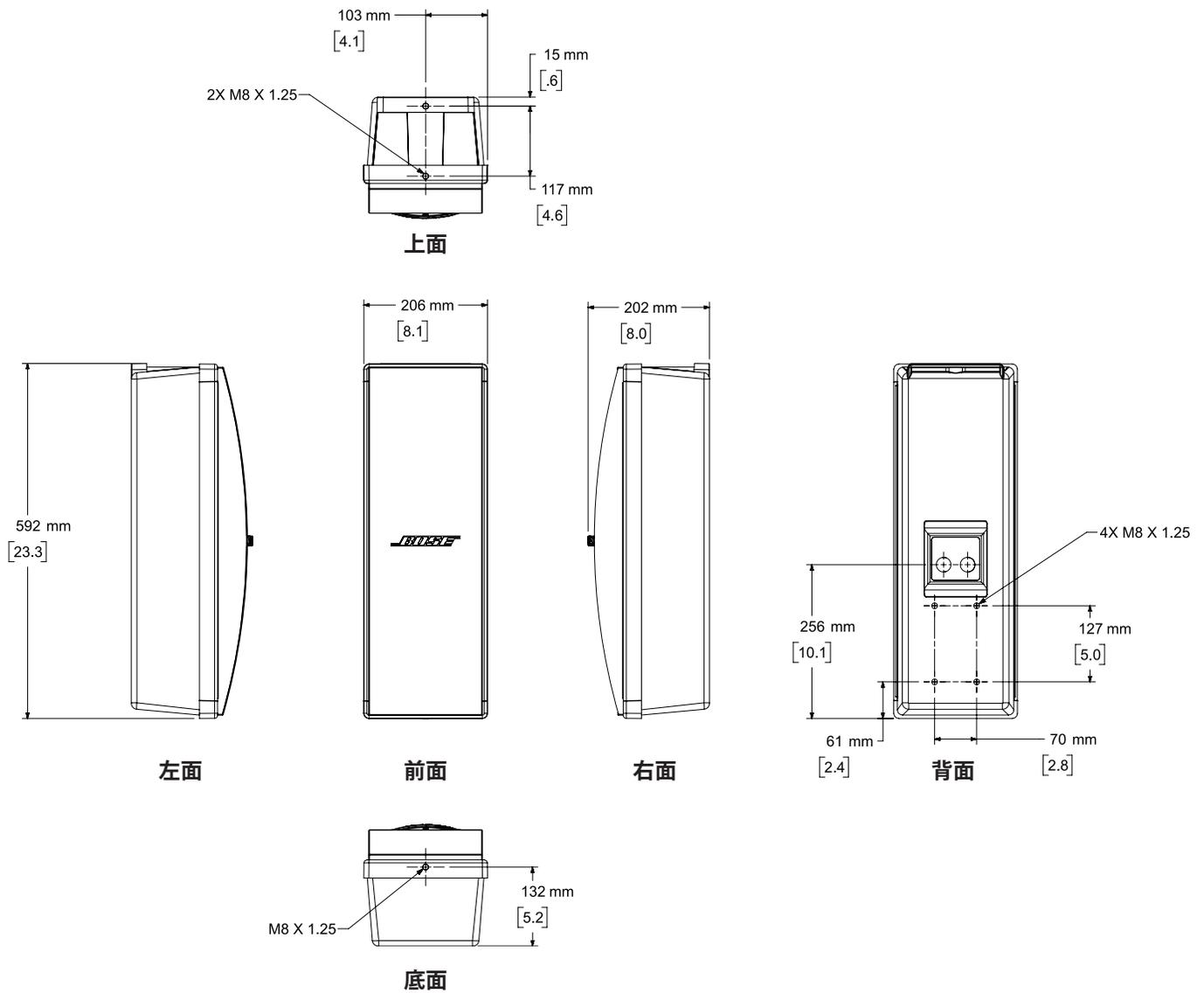
2X M8 X 1.25



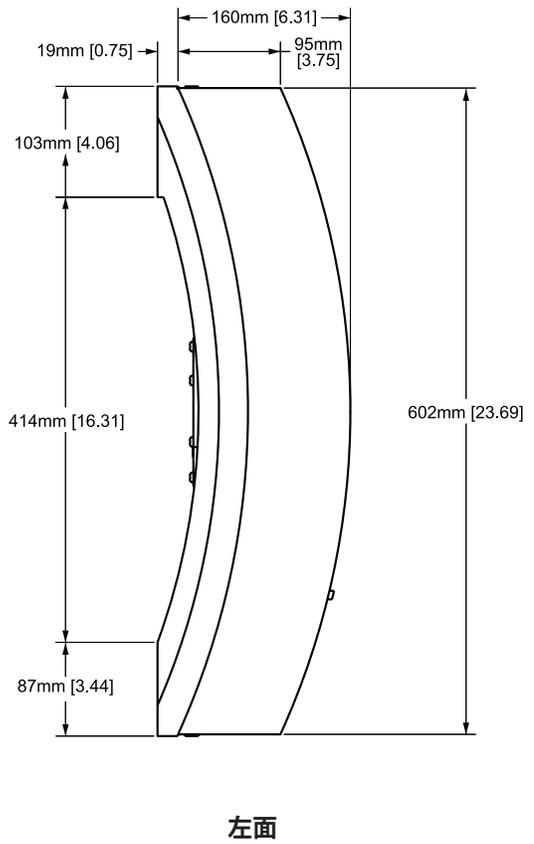
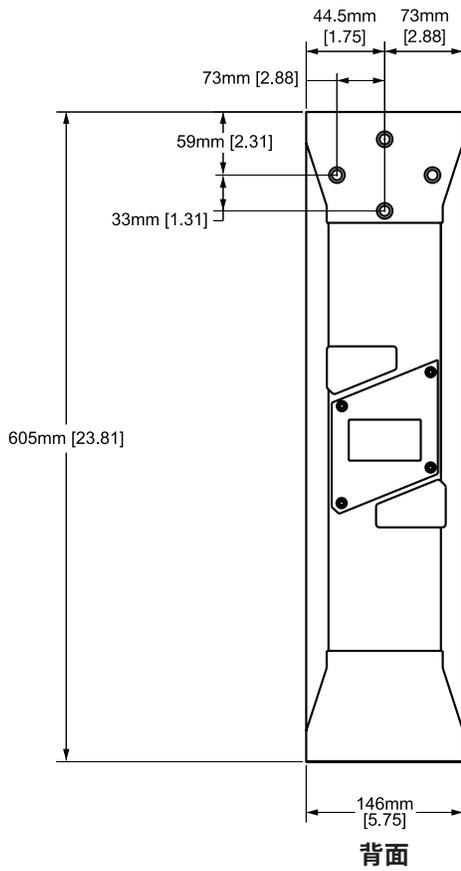
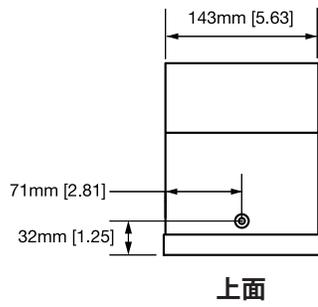
底面

2X M8 X 1.25

Panaray® 402® Series IV loudspeaker 寸法



Panaray® 502® A loudspeaker寸法



Panaray® 802® Series IV loudspeaker 設置オプション

天井吊り・壁掛けブラケット「WCB802IV」を使った設置

Bose® 802 Series IV loudspeakerは、別売りの天井吊り・壁掛けブラケット「WCB802IV」を使用して壁や天井に設置できます。

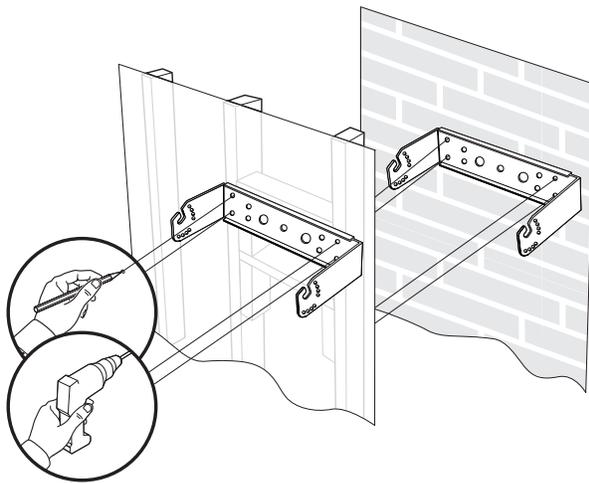
推奨ツール: 5 mm六角レンチ

注意: 802 Series IV loudspeakersの質量は13.6 kg (30 lb)です。吊り上げ時は注意し、怪我をしたりスピーカーを損傷しないよう気をつけてください。スピーカーグリル面を下にして置かないでください。

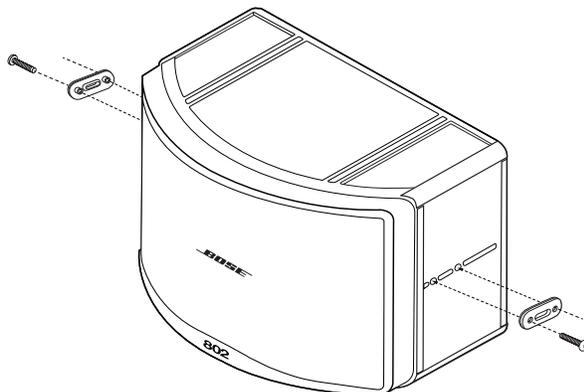
1. スピーカーの荷重 (13.6 kg = 30 lb) を安全に支える設置場所を選択してください。「Bose® Panaray® loudspeakersの常設固定設置のガイドライン」/4ページをご覧ください。

注意: 各地域の建築に関する規則や要件に適合する位置および設置方法をお選びください。設置面およびスピーカー取り付け方法が、構造的にスピーカーの荷重を支持可能であることを確認してください。設置面とブラケットに、システムの質量の10倍以上の強度があることを目安にします。

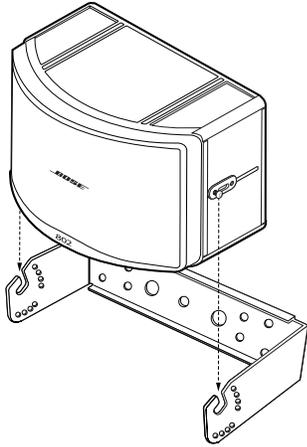
2. ブラケットを設置位置に位置決めし、穴の印を付けます。



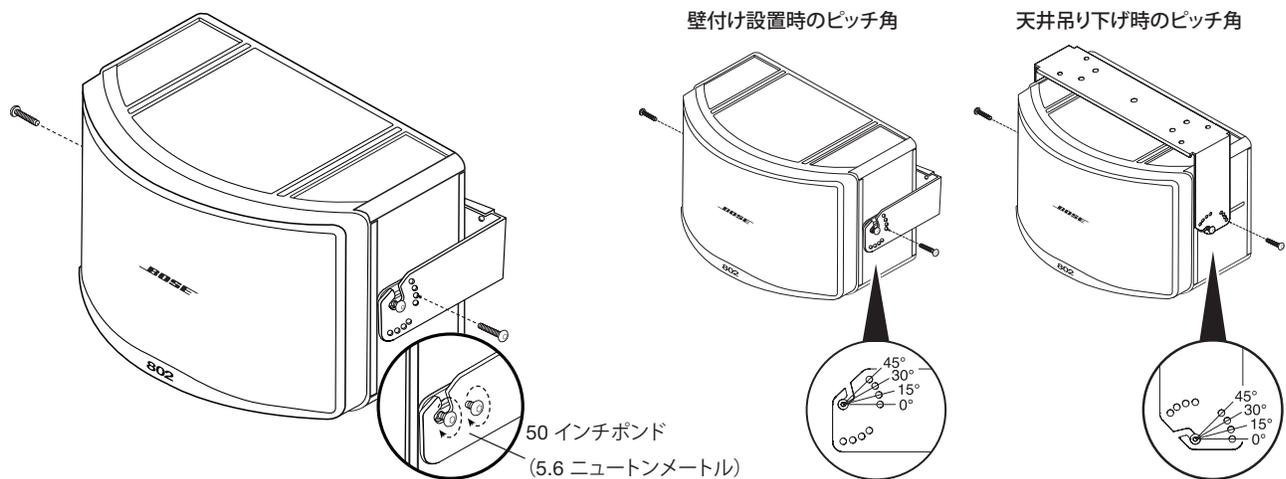
3. 穴を4つ開け、**全4本のネジ**でブラケットを取り付けます。
4. フォームテープの裏紙をはがして、スピーカーの両側にブラケットスペーサーを取り付けます。M8ボルトをスピーカーの両側のグリル側にある穴に挿入します。この時点では、まだ締め付けしないでください。



5. スピーカーをブラケットに取り付けます。



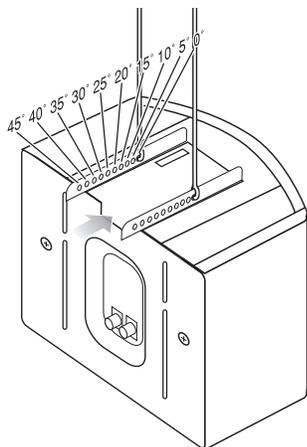
6. スピーカーを目的の角度に傾けて、2本目のM8ボルトを下図の要領でスピーカーの両側に挿入します。



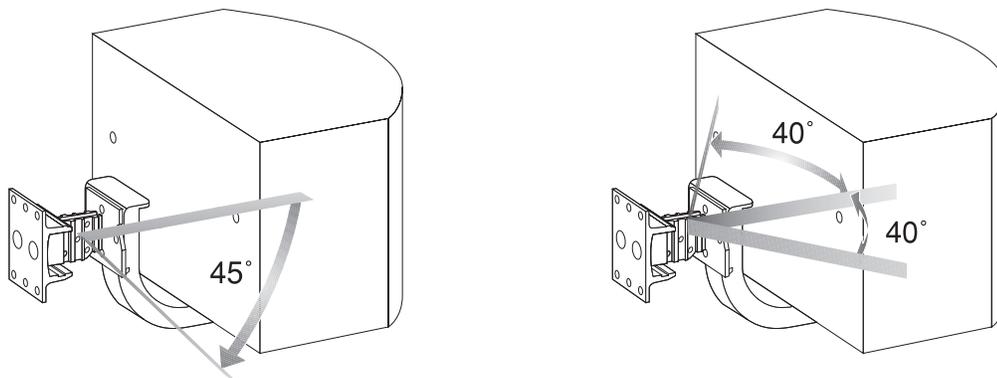
7. 5 mm六角レンチを使用して、4本のボルトすべてを5.6ニュートンメートル（50インチポンド）以内で締め付けます。
 8. 配線を行い、スピーカーの動作を確認します。

サスペンションブラケット「SB-8」を使った設置

Bose® 802 Series IV loudspeaker単体を吊り下げ設置するには、別売りのサスペンションブラケット「SB-8」が使用可能です。キットには0～45度の調整ピッチがあります。

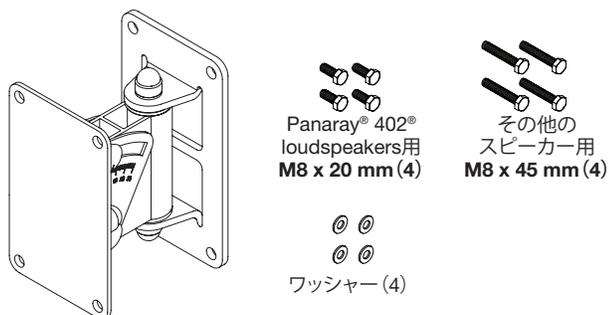


壁掛けブラケット「WBP-8」を使った設置



Panaray® 402® Series IV loudspeaker設置オプション

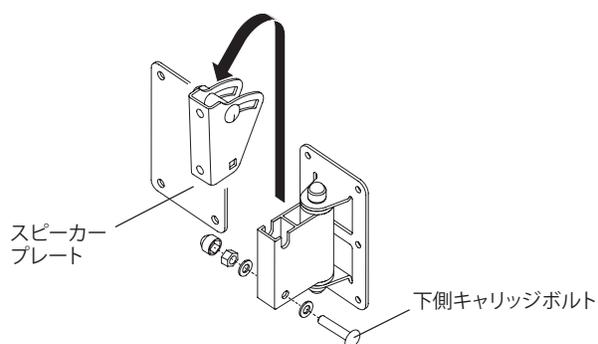
壁掛けブラケット「RMUBRKT」を使った設置



注: RMUBRKTは屋内使用専用です。

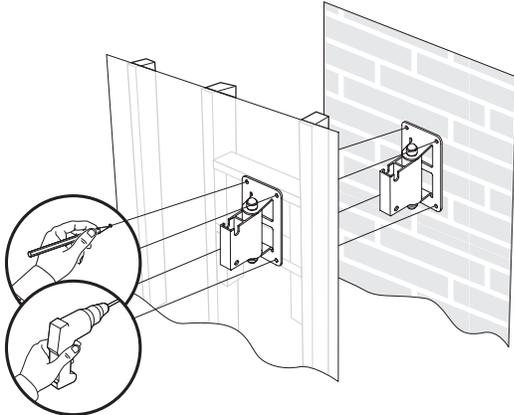
1. 下側のキャリッジボルトを取り外して、ブラケットを前半分と後ろ半分に分割します。

注: スピーカーを水平に設置するには、スピーカープレートを取り外して90度回転させ、再度取り付けます。

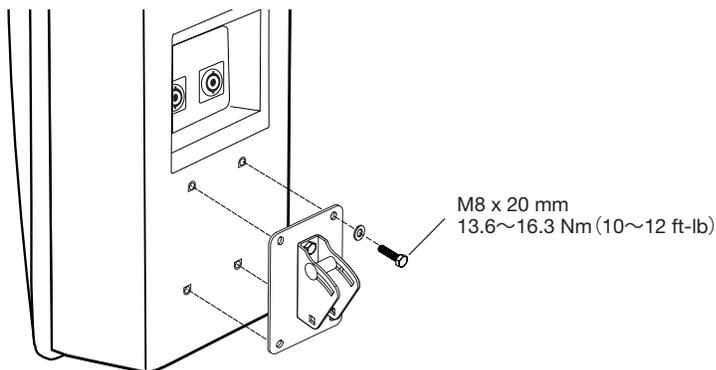


- 壁掛けブラケット付属の説明書に従い、ブラケットを壁に取り付けます。

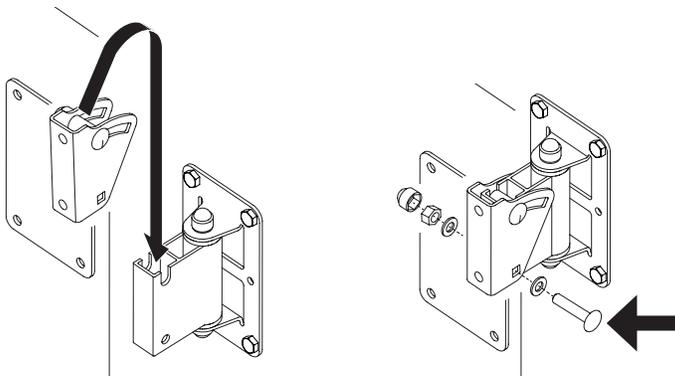
注意: 各地域の建築に関する規則や要件に適合する位置および設置方法をお選びください。設置面およびスピーカー取り付け方法が、構造的にスピーカーの荷重 (7.3 kg = 16 lb) を支持可能であることを確認してください。設置面とブラケットに、システムの質量の10倍以上の強度があることを目安にします。



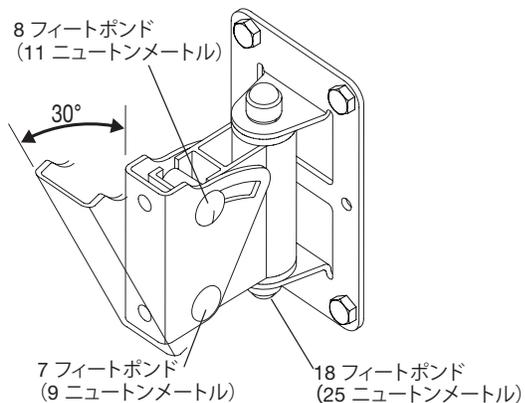
- 付属のT3スクエアドライブを使用して、付属のスピーカーのリアパネルのプラスチックインサートを外し、M8 x 20 mm ネジを使用してスピーカーをブラケットに取り付けます。M8 x 45mm ネジは使用しないでください。



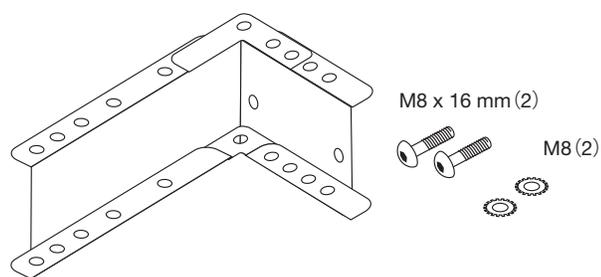
- 壁に設置した片側のブラケットにスピーカーを取り付け、前の手順で外しておいた下部のキャリッジボルトで組み付けます。



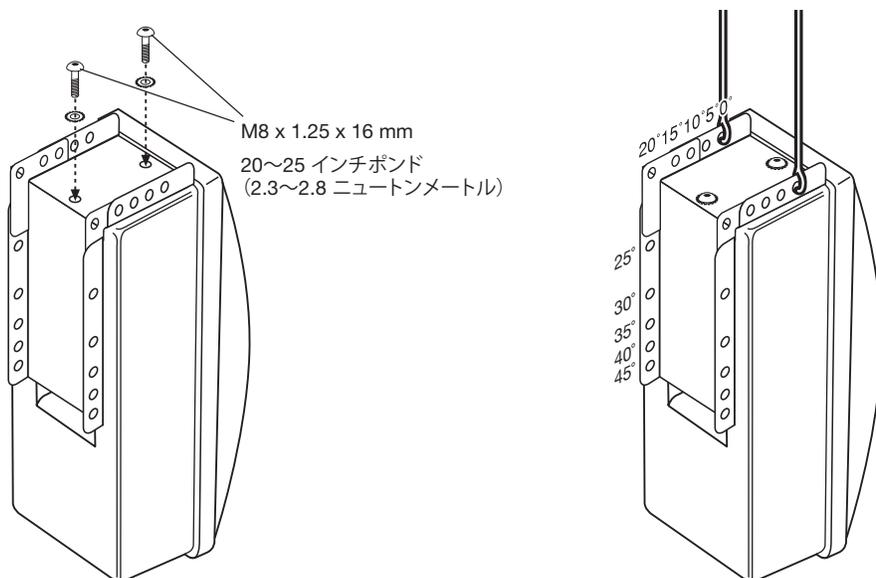
5. 規定の締め付けトルクで水平・垂直の振り角を調整します。



サスペンションブラケット「SB-4」を使った設置

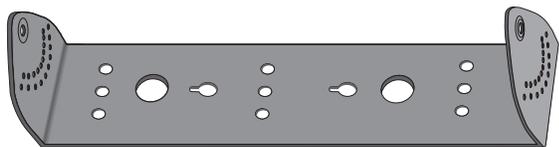


402® loudspeakerの背面に下図の要領でブラケットを取り付けます。各地域の建築に関する規則や要件に適合する位置および設置方法をお選びください。適用される建築基準や制限を満たす位置と設置方法を選択してください。



Panaray® 502® A loudspeaker 設置オプション

天井吊り・壁掛けブラケット「WSB-5U」を使った設置



M8 x 12 mm (3)

(5)

M5 x 10 mm

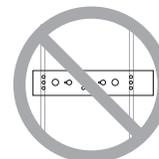
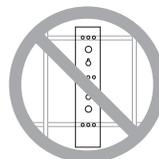
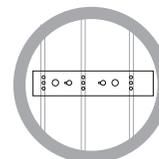
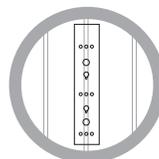
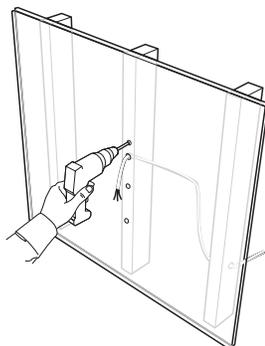
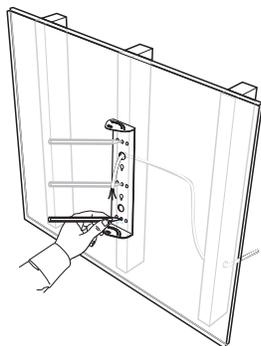
M8 x 20 mm (2)

1. スピーカーの質量 (6.8 kg = 15 lb) を安全に支える設置場所を選択してください。「Bose® Panaray® loudspeakersの常設固定設置のガイドライン」/4ページをご覧ください。

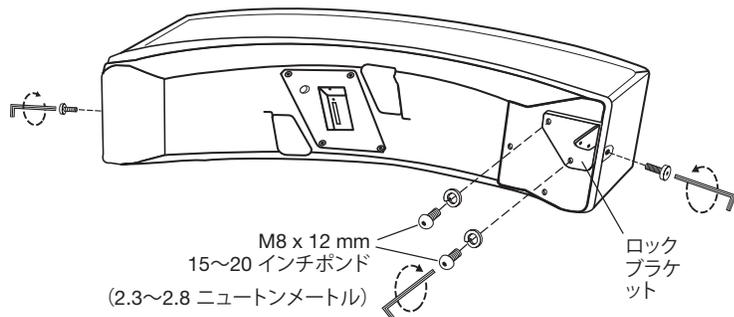
注意: 各地域の建築に関する規則や要件に適合する位置および設置方法をお選びください。設置面およびスピーカー取り付け方法が、構造的にスピーカーの荷重を支持可能であることを確認してください。設置面とブラケットに、システムの質量の10倍以上の強度があることを目安にします。

2. ブラケットを設置位置に位置決めし、穴の印を付けてから穴を開けます。

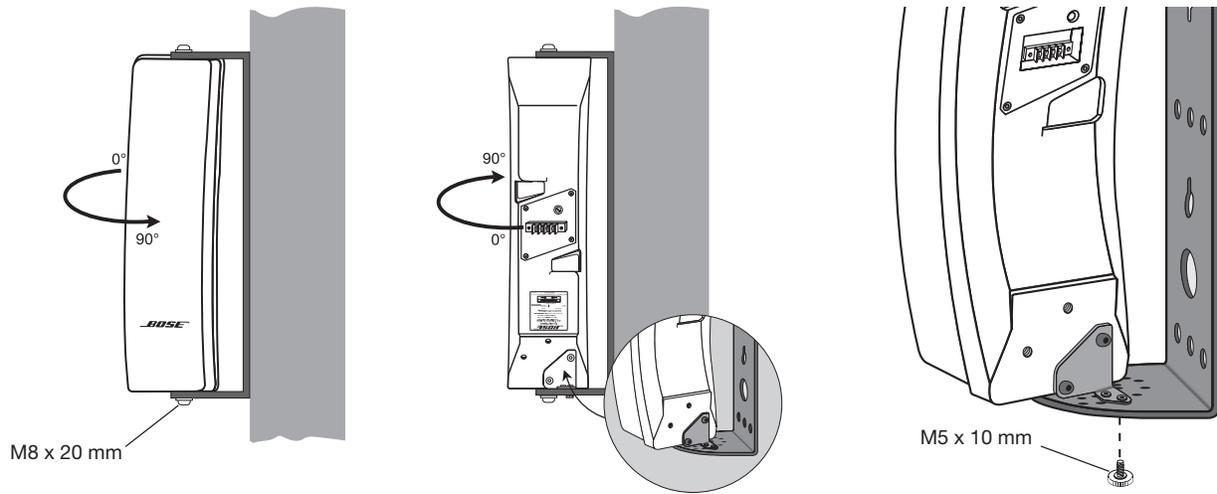
壁取り付けには、ブラケット中央の縦列にある取り付け穴5列のうち少なくとも3穴を使用します。ブラケットを縦方向に設置する場合は、必ず中央列の穴3つのうちの1つを使用するようにしてください。



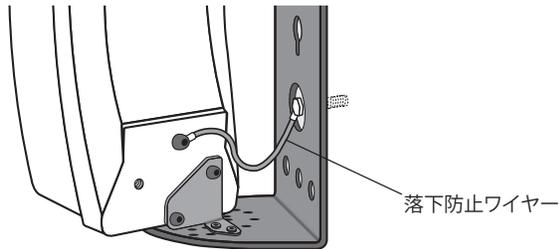
3. エンドネジを取り外してロックブラケットを取り付けます。



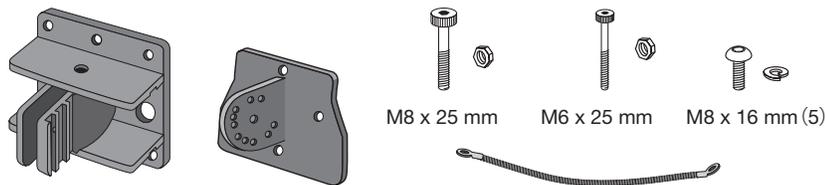
- 502° A loudspeakerをブラケットに取り付けます。スピーカーを目的の角度まで回転させ、ロックブラケットにM5 x 10 mm のネジを挿入します。



- 落下防止ワイヤーが取り付けられているのを確認します。



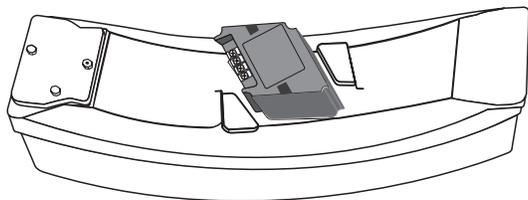
天井吊り・壁掛けブラケット「WBP-5」を使った設置



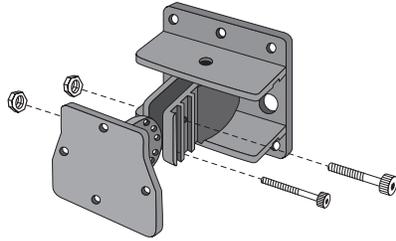
- スピーカーの質量 (6.8 kg = 15 lb) を安全に支える設置場所を選択してください。「Bose® Panaray® loudspeakersの常設固定設置のガイドライン」/4ページをご覧ください。

注意: 各地域の建築に関する規則や要件に適合する位置および設置方法をお選びください。設置面およびスピーカー取り付け方法が、構造的にスピーカーの荷重を支持可能であることを確認してください。設置面とブラケットに、システムの質量の10倍以上の強度があることを目安にします。

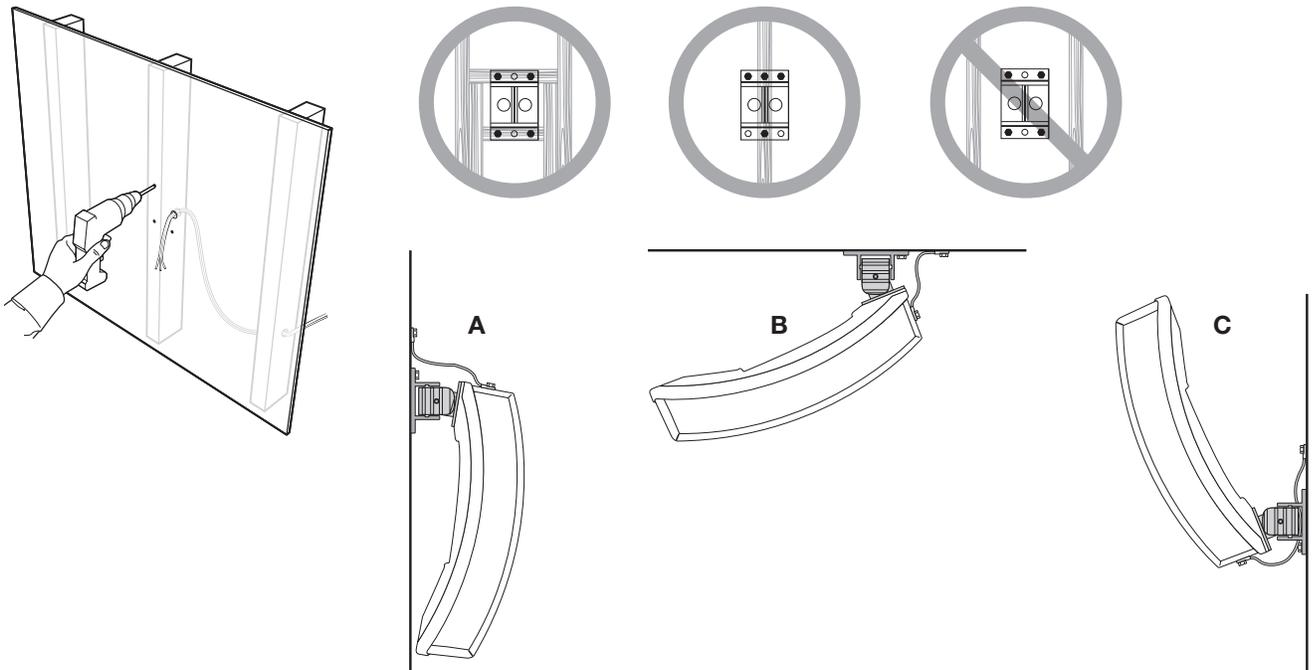
トランスフォーマーキット「CVT-5」



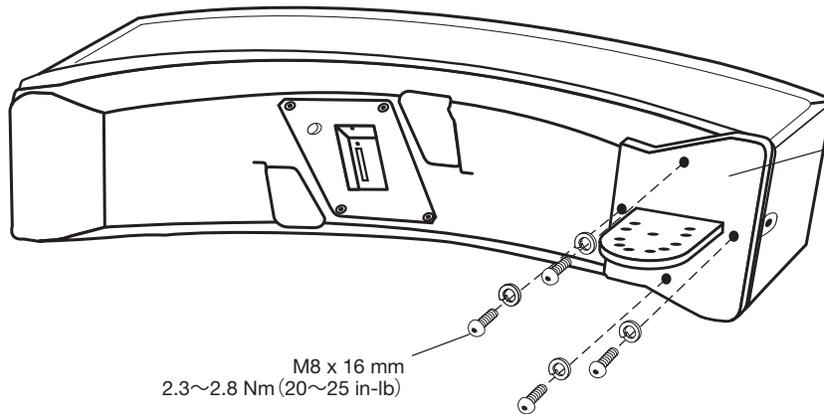
2. ブラケットから両方のネジを取り外し、2つの部分に分けます。



3. ブラケットを設置位置に位置決めし、穴の印を付けてから穴を開けます。
壁に取り付けるには各ブラケットにつき4本のネジを使用します。
スピーカーは、壁に垂直 (A)、天井から吊り下げ (B)、または壁から角度をつけて (C) 取り付けできます。

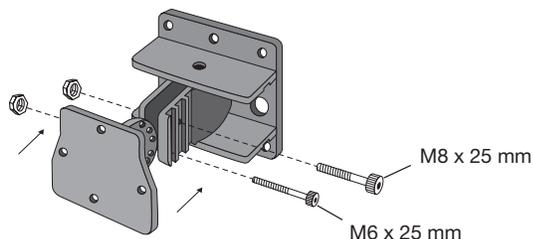


4. スピーカープレートを、4本のM8 x 16 mmネジで502® A loudspeakerに取り付けます。



上の手順3のA (壁に垂直) または B (天井から吊り下げ) のように設置する場合は、スピーカープレートを180°回転させて取り付けます。

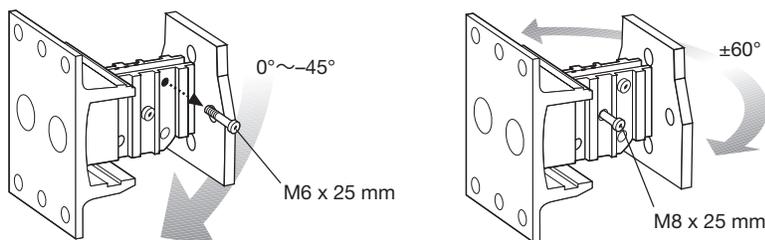
5. スピーカーをウォールプレートに取り付けます。スピーカーブラケットをウォールブラケットのクランプ部分にスライドさせてM8 x 25 mmピボットネジを挿入し、M6 x 25 mmピッチロックネジを挿入します。



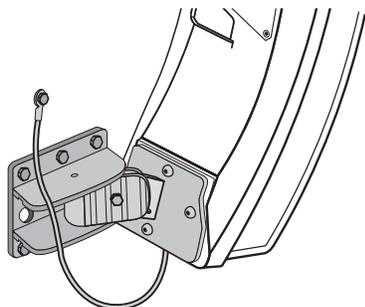
6. スピーカーの水平・垂直の振り角を調整します。

垂直振り角の設定方法: M8 x 25 mmネジを緩め、M6 x 25 mmネジを外し、角度を変更してネジを再度取り付けます。両方のネジを締め付けます。

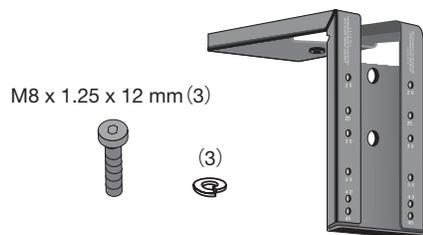
水平振り角の設定方法: 両方のネジを緩め、角度を調整し、両方のネジを締め付けます。



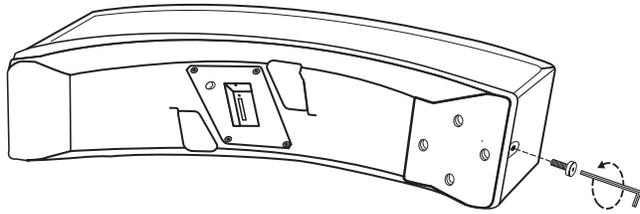
7. M8 x 16 mmネジを使用して、落下防止ワイヤーをスピーカーに取り付けます。落下防止ワイヤーウォールプレートから独立して壁に取り付けられていることを確認します。



サスペンションブラケット「CSB-5A」を使った設置

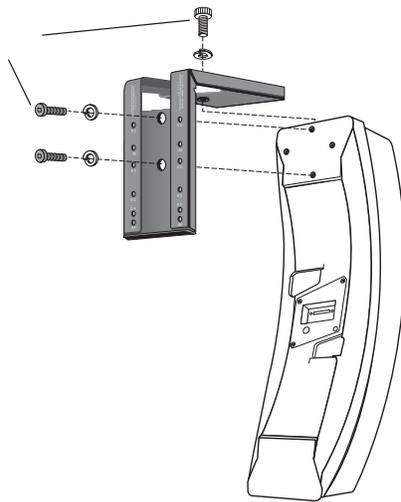


1. 502[®] A loudspeakerの端からネジを取り外します。

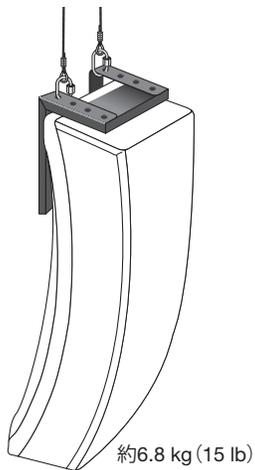


2. ブラケットをスピーカーに取り付けます。

M8 x 1.25 x 12 mm
15~20 インチボンド
(2.3~2.8 ニュートン
メートル)



3. 各地域の建築に関する規則や要件に適合する位置および設置方法をお選びください。



マッチングトランスを取り付けた場合の
502 Aの実角度

| ブラケット | 実角度 |
|-------|-----|
| 0° | 0° |
| 5° | 5° |
| 10° | 10° |
| 15° | 15° |
| 20° | 20° |
| 25° | 24° |
| 30° | 27° |
| 35° | 32° |
| 40° | 37° |
| 45° | 40° |

推奨パワーアンプ

お求めのスピーカーにふさわしい出力のアンプを選択するには、ドライバーの長期(またはRMS)許容入力、入力ソース(クレストファクター)、必要音圧レベル、その他の要因の分析が必要です。一般的なガイドラインとして、下記の表にBose® Panaray® loudspeakers向けの推奨パワーアンプ出力を示します。

| モデル | 公称インピーダンス | 必要チャンネル | アンプの定格出力 |
|----------------|-----------|---------|------------|
| 802® Series IV | 8Ω | 1 | 250~500ワット |
| 402® Series IV | | | 125~250ワット |
| 502® A | | | 150~300ワット |

注意: 本ガイドラインに従わない場合、スピーカーを損傷する可能性があります。

PowerMatch® amplifiersについてはボーズのWebサイトに記載されている仕様を参照し、上記表と比較の上、Panaray loudspeaker systemの各仕様とシステム設計に最適なモデルのPowerMatch® amplifiersを選定してください。

推奨DSP 設定

最適な音質を得るために、Bose Panaray loudspeakersにはアクティブイコライゼーションが必要です。推奨EQについては、Bose PowerMatch® configurable power amplifiers、ControlSpace® engineered sound and loudspeaker processorsのプリセットライブラリに実装されています。また、ControlSpace Designer™ソフトウェアのハードウェアマネージャー機能を使用してEQ値をダウンロード可能です。

以下の表は、Bose ControlSpace DesignerソフトウェアおよびBose Engineered Sound Processor (ESP) ハードウェアで確認済みのラウドスピーカーのパラメトリックEQ値を示しています。他社製DSPを使用した場合、結果が異なる可能性があります。

Panaray 802 Series IV の推奨EQ 設定値

| | Band 1 | Band 2 | Band 3 | Band 4 | Band 5 | Band 6 | Band 7 | Band 8 | Band 9 |
|-----------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|---------|--------|
| Type | PEQ | HiShelf | PEQ |
| Frequency | 80 | 160 | 300 | 619 | 979 | 1322 | 2845 | 6200 | — |
| Gain | 4.0 | 4.0 | -4.5 | -5.7 | 1.2 | -5.6 | -0.5 | 5.2 | — |
| Bandwidth | 1.400 | 1.200 | 1.000 | 1.500 | 1.388 | 1.000 | 1.000 | — | — |

Panaray 402 Series IV の推奨EQ 設定値

| | Band 1 | Band 2 | Band 3 | Band 4 | Band 5 | Band 6 | Band 7 | Band 8 | Band 9 |
|-----------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| Type | PEQ |
| Frequency | 100 | 160 | 500 | 1544 | 3390 | 6024 | 12000 | 14400 | — |
| Gain | 2.0 | 1.6 | -4.0 | -5.2 | -1.3 | 3.9 | 4.0 | 2.8 | — |
| Bandwidth | 1.000 | 1.000 | 1.500 | 1.500 | 1.000 | 1.000 | 1.000 | 1.888 | — |

Panaray 502A の推奨EQ 設定値

| | Band 1 | Band 2 | Band 3 | Band 4 | Band 5 | Band 6 | Band 7 | Band 8 | Band 9 |
|-----------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| Type | PEQ |
| Frequency | 150 | 206 | 338 | 655 | 1021 | 1367 | 4072 | 6282 | 12361 |
| Gain | 1.0 | -4.7 | -5.0 | -4.8 | -1.4 | -5.1 | 0.2 | 6.2 | 3.8 |
| Bandwidth | 0.688 | 0.400 | 0.700 | 1.000 | 1.018 | 1.000 | 0.700 | 1.000 | 1.388 |

Panaray® 802® Series IV Loudspeaker 仕様

| Panaray® 802® Series IV | | |
|---------------------------------------|--|---------------------------|
| システムパフォーマンス | | |
| 周波数レンジ (-10 dB) ⁽¹⁾ | 52 Hz~15 kHz | |
| 推奨ハイパスフィルター | 55 Hz (12 dB/octave) | |
| 指向特性 | 120° H x 100° V | |
| スピーカーEQ | 推奨アクティブEQ | |
| 過負荷保護 | 電力制限回路 (ヒューズなし、自動リセット) | |
| ボーズライフサイクル試験 ⁽²⁾ | | AES ⁽³⁾ |
| 許容入力、continuous | 240 W | 300 W |
| 許容入力、peak | 960 W | 1200 W |
| 感度 (SPL / 1 W @ 1 m) ⁽⁴⁾ | 92dB | 92dB |
| 最大音圧レベル (連続, @1m, 計算値) ⁽⁵⁾ | 116 | 117 |
| 最大音圧レベル (peak, @1m, 計算値) | 122 | 123 |
| ユニット構成 | | |
| フルレンジドライバー | 8 x Bose 11.5cm フルレンジコーンドライバー | |
| 公称インピーダンス | 8Ω | |
| 物理的仕様 | | |
| エンクロージャー材質 | 強化ポリエチレン | |
| グリル | パウダーコーティングスチールグリル | |
| 環境 | 屋外 (IEC 529 IP55準拠) | |
| コネクター | スピコンNL4 x 2 (パラレル) | |
| 吊り下げ/取り付け | 8 x M8スレッドインサート (背面2、底2、側面4) | |
| 寸法 (高さx幅x奥行) | 336 mm x 523 mm x 335 mm (13.2インチ x 20.6インチ x 13.2インチ) | |
| 質量 | 約13.6 kg (30 lb) | |
| 梱包質量 | 約17.2 kg (38 lb) | |
| 製品コード | | |
| ブラック | 739058-0110 | |

注:

1. 無響空間において軸上で測定しています。
2. Bose ライフサイクル試験: ピンクノイズ、IEC268-5 フィルター、クレストファクター6-dB、100時間持続、推奨EQ使用
3. AES コンポーネントテスト: ピンクノイズ、IEC268-5 フィルター、クレストファクター6-dB、2時間持続、推奨EQ使用
4. 推奨EQを使用して無響空間にて測定した感度、(1 W @ 1 m)
5. 感度および許容入力に基づき、電力圧縮を除外して計算しています。

仕様および設置についての詳細は、pro.Bose.com を参照してください。仕様は予告なしに変更される場合があります。

Panaray® 402® Series IV Loudspeaker 仕様

| Panaray® 402® Series IV | | |
|---------------------------------------|--|-------|
| システムパフォーマンス | | |
| 周波数レンジ (-10 dB) ⁽¹⁾ | 73 Hz~15 kHz | |
| 推奨ハイパスフィルター | 75 Hz (12 dB/octave) | |
| 指向特性 | 120° H x 60° V | |
| スピーカーEQ | 推奨アクティブEQ | |
| 過負荷保護 | 電力制限回路 (ヒューズなし、自動リセット) | |
| ボーズライフサイクル試験 ⁽²⁾ | | |
| | AES ⁽³⁾ | |
| 許容入力、continuous | 120 W | 150 W |
| 許容入力、peak | 480 W | 600 W |
| 感度 (SPL/1 W @ 1 m) ⁽⁴⁾ | 91dB | 91dB |
| 最大音圧レベル (連続, @1m, 計算値) ⁽⁵⁾ | 112 | 113 |
| 最大音圧レベル (peak, @1m, 計算値) | 118 | 119 |
| ユニット構成 | | |
| フルレンジドライバー | 4 x Bose 11.5cm フルレンジコーンドライバー | |
| 公称インピーダンス | 8Ω | |
| 物理的仕様 | | |
| エンクロージャー材質 | 強化ポリエチレン | |
| グリル | パウダーコーティングスチールグリル | |
| 環境 | 屋外 (IEC 529 IP55準拠) | |
| コネクタ | スピコンNL4 x 2 (パラレル) | |
| 吊り下げ/取り付け | 7 x M8スレッドインサート (背面4、底2、上部1) | |
| 寸法 (高さx幅x奥行) | 592 mm x 206 mm x 202 mm (23.3インチ x 8.1インチ x 8.0インチ) | |
| 質量 | 約7.3 kg (16 lb) | |
| 梱包質量 | 約9.1 kg (20 lb) | |
| 製品コード | | |
| ブラック | 739706-0110 | |
| ホワイト | 739706-0210 | |

注:

1. 無響空間において軸上で測定しています。
2. Bose ライフサイクル試験: ピンクノイズ、IEC268-5 フィルター、クレストファクター6-dB、100時間持続、推奨EQ使用
3. AES コンポーネントテスト: ピンクノイズ、IEC268-5 フィルター、クレストファクター6-dB、2時間持続、推奨EQ使用
4. 推奨EQを使用して無響空間にて測定した感度(1 W @ 1 m)
5. 感度および許容入力に基づき、電力圧縮を除外して計算しています。

仕様および設置についての詳細は、pro.Bose.com を参照してください。仕様は予告なしに変更される場合があります。

Panaray® 502® A Series Loudspeaker 仕様

| Panaray® 502A | |
|---------------------------------------|--|
| システムパフォーマンス | |
| 周波数レンジ (-10 dB) ⁽¹⁾ | 103 Hz~15 kHz |
| 推奨ハイパスフィルター | 110 Hz (12 dB/octave) |
| 指向特性 | 120° H x 70° V |
| スピーカーEQ | 推奨アクティブEQ |
| 過負荷保護 | ヒューズ: 4アンペアAGC 4 (Buss)または3AG (Littlefuse) |
| ボーズライフサイクル試験 ⁽²⁾ | |
| | AES ⁽³⁾ |
| 許容入力、continuous | 150 W |
| 許容入力、peak | 600 W |
| 感度 (SPL/1 W @ 1 m) ⁽⁴⁾ | 88 dB |
| 最大音圧レベル (連続, @1m, 計算値) ⁽⁵⁾ | 110 |
| 最大音圧レベル (peak, @1m, 計算値) | 116 |
| ユニット構成 | |
| フルレンジドライバー | 5 x Bose 11.5cm フルレンジコーンドライバー |
| 公称インピーダンス | 8オーム |
| 物理的仕様 | |
| エンクロージャー材質 | 強化ストラクチャルフォーム |
| グリル | パウダーコーティングスチールグリル |
| 環境 | 屋内使用専用 |
| コネクター | スピコンNL4 x 2、ネジ式端子台 x 2 (いずれも/パラレル) |
| 吊り下げ/取り付け | 4 x M8スレッドインサート (背面4) |
| 寸法 (高さx幅x奥行) | 603 mm x 146 mm x 179 mm (23.8インチ x 5.8インチ x 7.1インチ) |
| 質量 | 約6.8 kg (15 lb) |
| 梱包質量 | 約8.3 kg (18 lb) |
| 製品コード | |
| ブラック | 040170 |
| ホワイト | 040171 |

注:

1. 無響空間において軸上で測定しています。
2. Bose ライフサイクル試験: ピンクノイズ、IEC268-5 フィルター、クレストファクター6-dB、100時間持続、推奨EQ使用
3. AES コンポーネントテスト: ピンクノイズ、IEC268-5 フィルター、クレストファクター6-dB、2時間持続、推奨EQ使用
4. 推奨EQを使用して無響空間にて測定した感度(1 W @ 1 m)
5. 感度および電力操作仕様から算出した最大SPL、電力圧縮を除く

仕様および設置についての詳細は、pro.Bose.com を参照してください。仕様は予告なしに変更される場合があります。

仕様、技術文書、製品保証、部品／アクセサリ、各国のサポートの連絡先情報などの詳細については、pro.Bose.com をご覧ください。

南北アメリカ
(米国、カナダ、メキシコ、中央アメリカ、南アメリカ)

Bose Corporation
The Mountain
Framingham, MA 01701 USA
Corporate Center:508-879-7330
Americas Professional Systems,
Technical Support:800-994-2673

オーストラリア
Bose Pty Limited
Unit 3/2 Holker Street
Newington NSW Australia
61 2 8737 9999

ベルギー
Bose N.V./ S.A
Limesweg 2, 03700
Tongeren, Belgium
012-390800

中国
Bose Electronics (Shanghai) Co Ltd
25F, L'Avenue
99 Xianxia Road
Shanghai, P.R.C.200051 China
86 21 6010 3800

フランス
Bose S.A.S.
12 rue de Temara 78100
St. Germain-en-Laye, France
01-30616363

ドイツ
Bose GmbH
Max-Planck Strasse 36D 61381
Friedrichsdorf, Deutschland
06172-7104-0

香港
Bose Limited
Suites 2101-2105, Tower One, Times Square
1 Matheson Street, Causeway Bay, Hong Kong
852 2123 9000

インド
Bose Corporation India Private Limited
Salcon Aurum, 3rd Floor
Plot No. 4, Jasola District Centre
New Delhi – 110025, India
91 11 43080200

イタリア
Bose SpA
Centro Leoni A – Via G. Spadolini
5 20122 Milano, Italy
39-02-36704500

日本
ボーズ合同会社
〒106-0032
東京都港区六本木1-4-5
アークヒルズサウスタワー13F
電話: 0570-080-021
www.bose.co.jp

オランダ
Bose BV
Nijverheidstraat 8 1135 GE
Edam, Nederland
0299-390139

英国
Bose Ltd
1 Ambley Green, Gillingham Business Park
KENT ME8 0NJ
Gillingham, England
0870-741-4500

その他の国については、Webサイトをご覧ください

